

## 〈三郷学の視点③〉

### 三郷学の視点

#### 14. まち歩き

まちの個性を活かしたまちづくりには、三郷の人や自然、地勢、産業、交通、歴史、教育、文化などの地域資源を再確認することが必要です。そして、他にはない三郷の個性を見つけ、三郷らしさを創ることが大切です。地域資源を再確認し、三郷の個性を見つける方法の一つに、「まち歩き」があります。



二郷半用水沿いの緑道を歩く

「まち歩き」では、なるべくゆっくりと周辺の状況を確認しながら歩くのがよいとされています。同じ道を、引き返して戻ってくることが、あらたな発見につながることもあります。同じ目的地に行くのであっても、普段と違う道を歩くことで新たなまちの魅力発見につながります。石碑で三郷の歴史を学んだり、果樹園をルートに加えたり、カフェに立ち寄りホッとするコーヒープレイクを楽しむのもいいでしょう。

まち歩きで、いざというときの防災避難所を確認したり、さまざまな催しが開催され図書も充実する地区文化センターなどの公共施設に立ち寄ったり、三郷産の野菜を使った美味しいランチに舌づつみを打つこともできます。

「まち歩き」は、地域のさまざまな出来事や仕組みを体感させてくれます。